

# 「第54回海岸工学講演会」のご案内

2007年11月7日[水]－9日[金]

海岸工学講演会は、神戸市でその第1回(1954年)を開催して以来、今回で54回を数え、論文発表数、参加者数も年々増し、活発でかつ有用な会議となっています。

今回の発表数は294編で、下記のように宮崎観光ホテル(宮崎市)で開催することになりました。つきましては、斯界の研究者、技術者の皆様方、また、今後の斯界を担う院生、学生の方々、多数の参加をお願いいたします。

プログラムの詳細は、海岸工学委員会のホームページ(<http://www.jsce.or.jp/committee/cec/>)をご覧ください。

- 主催：(社)土木学会(担当：海岸工学委員会)
- 後援：国土交通省九州地方整備局、宮崎県、宮崎市
- 期日：2007年11月7日(水)～9日(金)
- 会場：宮崎観光ホテル(宮崎市松山1-1-1)  
TEL：0985-27-1212 FAX：0985-25-8748  
総合受付：東館3F
- 参加方法：参加無料・参加自由
- 論文集の販売について  
会場内では論文集を販売いたしませんので、必ず事前購入をお願い致します。  
《購入申込方法》  
10月9日以降に下記のいずれかをお願いします。  
10月26日(金)【必着】までにお申込みの方には、講演会前に届くように発送しますが、できる限り余裕をもってお申込みください。  
(10月26日(金)を過ぎてからのご注文につきましては、講演会前に届く保証はございません。)  
個人・名誉・フェロー・学生会員の方は送料無料になります(会員No.を必ずご記載ください)。  
①学会誌綴込み「図書購入申込書」  
②土木学会ホームページ：  
<http://www.jsce.or.jp/publication/>  
問合せ先：書籍販売係 TEL：03-3355-3445
- 発表時間：1題当たり発表時間12分、討議時間8分です。
- 発表用機器：パソコン(Power Point；Windows XP)PCプロジェクター(講演者はCD-ROMまたはUSBメモリのみ持参可)、スライドは使用不可
- 旅行代理店：近畿日本ツーリスト宮崎支店  
(団体手配予約担当 本松)  
TEL：0985-25-4895/FAX：0985-28-0551  
予約申込：<http://www.knt-miyazaki.jp/plan/coastal-eng/>

## 【懇親会】

- 日時：2007年11月8日(木)18:30～20:30
- 場所：宮崎観光ホテル(宮崎市松山1-1-1)  
TEL：0985-27-1212 FAX：0985-25-8748
- 参加費：7,000円(予定)
- 申込方法：11月7日(水)より会場の総合受付でお申込みください。

## 【見学会】

いずれの見学会も宮崎観光ホテル前に集合・発で参加無料です。会場の総合受付にて申込みを受付します。なお、定員になり次第受付を締め切ります。

### ○A-1コース

日時：11月8日(木)10:00～12:00

定員：30名程度

所要時間：約2時間

見学内容：住吉海岸整備状況：石崎川右岸海岸～宮崎港北側海岸にかけて

案内：国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県県土整備部河川課

### ○A-2コース

日時：11月9日(金)10:00～12:00

定員：30名程度

所要時間：約2時間30分

見学内容：住吉海岸整備状況：石崎川右岸海岸～宮崎港北側海岸にかけて

案内：国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県県土整備部河川課

### ○B-1コース

日時：11月8日(木)13:30～15:30

定員：30名程度

所要時間：約2時間

見学内容：宮崎港整備状況：宮崎港埠頭、マリナー、サンビーチ、およびホテル43Fからの全景視察(ホテル43Fからの全景視察はホテルの都合により変更になる場合があります)

案内：国土交通省宮崎港湾・空港整備事務所、宮崎県県土整備部港湾課

### ○B-2コース

日時：11月9日(金)13:30～15:30

定員：30名程度

所要時間：約2時間

見学内容：宮崎港整備状況：宮崎港埠頭、マリナー、サンビーチ、およびホテル43Fからの全景視察(ホテル43Fからの全景視察はホテルの都合により変更になる場合があります)

案内：国土交通省宮崎港湾・空港整備事務所、宮崎県県土整備部港湾課

### ○C-1コース

日時：11月8日(木)13:30～15:30

定員：30名程度

所要時間：約2時間

見学内容：青島海岸の視察と青島の歴史探訪

案内：宮崎県農政水産部漁港漁場整備課、宮崎市土木部

### ○C-2コース

日時：11月9日(金)13:30～15:30

定員：30名程度

所要時間：約2時間

見学内容：青島海岸の視察と青島の歴史探訪

案内：宮崎県農政水産部漁港漁場整備課、宮崎市土木部



	自動車	バス
宮崎空港より	15分	18分 "たまゆらの湯"下車で徒歩5分
JR 宮崎駅より	5分	14分 "たまゆらの湯"下車で徒歩5分
宮崎自動車道	10分	-
宮崎港より	30分	20分 "橘通1丁目"下車で徒歩10分
日向港より	1時間20分	-

第1日目：11月7日(水)

開会式会場（宮崎観光ホテル東館3F（緋耀））					
8:30 ┆ 8:45	開会式：開会挨拶 磯部雅彦委員長（東京大学）				
	第1会場（宮崎観光ホテル東館3F（緋耀））	第2会場（宮崎観光ホテル東館2F（日向））	第3会場（宮崎観光ホテル東館2F（紅））	第4会場（宮崎観光ホテル西館8F（尾鈴））	第5会場（宮崎観光ホテル西館10F（大淀））
8:50 ┆ 9:50	<p>村上啓介（宮崎大学）</p> <p>(1) 複断面境界接続による位相平均・時間領域1-wayカップリングモデルの構築 ○沖 和哉・酒井哲郎</p> <p>(2) 渦度を考慮した非線形波動方程式による表面波及び内部波の数値解析 ○柿沼太郎・中山恵介</p> <p>(3) 実験水槽における長周期再反射波の低減方法 ○稲垣 聡・向原 健・池谷 毅</p>	<p>佐藤慎司（東京大学）</p> <p>(82) 波と河口流の作用下での大規模河口沖テラスの形成予測モデル ○宇多高明・芹沢真澄・三波俊郎・古池 鋼・石川仁憲</p> <p>(83) 波高と潮位の出現頻度を考慮した沿岸掃流漂砂量の鉛直分布関数の算定 ○中村聡志</p> <p>(84) 粒径別浮遊砂濃度の時間変動特性に関する研究 ○加藤 茂・鳥居裕康・青木伸一</p>	<p>水谷夏樹（大阪産業大学）</p> <p>(146) 越波排水路を有する低天端護岸における越波現象に対する数値波動水路の適用性 ○有光 剛・安岡恒人・川崎浩司</p> <p>(147) 消波型高基混成式護岸の現地越波特性とその対策について ○森 昌也・山本泰司・木村克俊・浅見能章</p> <p>(148) 浅海域における正弦波造波に伴う2倍周波数成分の越波に及ぼす影響 ○細田勝也・宮前 伸・関 克己・水口 優</p>	<p>矢持 進（大阪市立大学）</p> <p>(195) 瀬戸内海開境界での水位条件の決定法 日比野忠史・○Kyung-Hoi KIM・越智達郎・大釜達夫</p> <p>(196) 河川感潮域における淡水流入量の推定 ○駒井克昭・日比野忠史・水野雅光</p> <p>(197) 狭水路で連結された湖における密度成層下の湖水流動と物質交換特性について ○陸 真姫・青木伸一・大谷 聡・奥村和皓</p>	<p>鈴木高二朗（港湾空港技術研究所）</p> <p>(260) 観測資料に基づくわが国沿岸の波候の経年変動と傾向変動の解析 山口正隆・大福 学・野中浩一・畑田佳男・○江本邦夫</p> <p>(261) 環境シミュレーターー海岸工学への貢献ー ○山下隆男・金庚玉・李漢洙・Mohammed Haggag</p> <p>(262) 海岸景観向上のための感性設計システムの開発と活用に関する検討 松原雄平・○市村 康・小泉知義</p>
10:00 ┆ 11:40	<p>森 信人（大阪市立大学）</p> <p>(4) 巻き波型砕波における水面追跡の高精度化のためのCISPH法の提案 ○Khayyer Abbas・後藤仁志・Shao Songdong</p> <p>(5) Particle CIP法による砕波解析 ○陸田秀実・伊澤 亮・土井康明</p> <p>(6) Shock Capturing Schemeの浅海短周期波への適用 下園武範・○草野真史・田島芳満・佐藤慎司</p> <p>(7) 3次元気液多相乱流数値モデルDOLPHIN-3Dの開発と波作用下での漂流物の動的解析 ○川崎浩司・袴田充哉</p> <p>(8) LES-Stochastic Two-Way Modelと波動境界層内の混相乱流波部靖憲・宮木康裕・猿渡亜由未・○田中康文・大塚純一・佐伯 浩</p>	<p>黒岩正光（鳥取大学）</p> <p>(85) 清水海岸のL字突堤沖における細砂の移動帯の形成機構 宇多高明・吉添高兆・町井 靖・○西谷 誠・芹沢真澄・三波俊郎・石川仁憲</p> <p>(86) 粒度組成に応じた局所縦断勾配を考慮した等深線変化モデル ○野志保仁・小林昭男・宇多高明・熊田貴之・芹沢真澄</p> <p>(87) 八戸港内の埋没実態と予測モデルの構築 片寄 誠・村上敏幸・○山田貴裕・原 信彦</p> <p>(88) 現地混合砂礫海岸の平衡断面形状と粒度分布 有光 剛・○神本祐一・有田 守・出口一郎</p> <p>(89) 海浜の平衡断面の相違による浮遊砂の移動速度と水粒子速度の関係 鷺見浩一・○高江俊之・野崎猛盛</p>	<p>山本泰司（寒地土木研究所）</p> <p>(149) 越波吸引型護岸による海上空港の越波対策 平石哲也・○南 靖彦・長谷川 巖</p> <p>(150) 断面変形を伴う傾斜堤の越波量からみた性能評価 ○太田隆夫・松見吉晴・木村 晃</p> <p>(151) 直積消波ブロック護岸の越波および越波水塊の打上げ特性 島田広昭・石垣泰輔・大島 巧・叶内美和・○米森秀明</p> <p>(152) 大型越波排水路防護岸前面のブロック移動限界予測へのMPS法の応用 後藤仁志・五十里洋行・村元茂則・○安岡恒人・高橋和秀</p> <p>(153) 直立防波堤での打上げにより生じる飛沫の粒径分布について ○山城 賢・吉田明德・村上和康・加嶋武志</p>	<p>中川康之（港湾空港技術研究所）</p> <p>(198) 感潮域底泥表面に形成される生物膜層が物質輸送に与える影響に関する研究 ○渡辺亮一</p> <p>(199) 炭素循環を考慮したノクチルカ捕食-被食モデルの検討 ○熊谷真之介・有働恵子・真野 明</p> <p>(200) 閉鎖性内湾における底泥中の有機スズ化合物の分布と底泥粒子の輸送過程 ○橋本英資・長尾正之・神徳優子・高杉由夫</p> <p>(201) 博多湾室見川河口沖窪地の貧酸素水塊の挙動に関する研究 ○山崎惟義・渡辺亮一・北野義則・馬場崎正博・熊谷博史</p> <p>(202) 風蓮湖に陸域からの汚濁負荷が及ぼす影響に関する現地観測 ○山本 潤・牧田佳巳・山下彰司・田中 仁</p>	<p>畑田佳男（愛媛大学）</p> <p>(263) 冬期の漁港等における防風雪施設の機能評価を目的とした体感温実験と温熱指標の検討 ○木岡信治・渥美洋一・山本泰司・増田 亨</p> <p>(264) 港湾内未利用エネルギー利用とこれに関連する温度成層の特性把握に関する研究 森 人・○大石智洋・中尾正喜・中井真由美・重松孝昌・矢持 進</p> <p>(265) 荒天時の観測波を用いた港外避泊船の船体運動の再現性に関する研究 ○笹 健児・Atilla Incecik・永井紀彦・清水勝義・水井真治</p> <p>(266) 東南海・南海地震発生時の港湾機能を活用した緊急輸送戦略 河田恵昭・○小鯛航太・鈴木進吾</p> <p>(267) 沿岸都市域における氾濫統合解析手法の開発 河原能久・○内田龍彦・木梨行宏</p>
12:40 ┆ 14:00	<p>荒木進歩（大阪大学）</p> <p>(9) 変動風速による海面抵抗係数と風波の応答に関する研究 泉宮尊司・湯島智恵美・○石橋邦彦</p> <p>(10) うねりの存在が海面CO<sub>2</sub>交換速度に及ぼす影響 志賀 慧・○桜木幸司・杉原裕司・津守博通・芹澤重厚・吉岡 洋</p> <p>(11) 砕波に伴う流体への溶解炭酸ガス濃度計測 ○大塚淳一・日端 弾・波部靖憲</p> <p>(12) 砕波帯における気液混相特性の画像計測 加島寛章・森 信人・○水谷夏樹</p>	<p>山下隆男（広島大学）</p> <p>(90) 底泥の巻き上げと底面境界層内の乱れの現地観測 ○中川康之・吉田秀樹・田中克己・大波多昌志</p> <p>(91) 筑後川感潮河道における底泥の堆積過程に関する調査 横山勝英・山本浩一・○一寸木朋也・金子 祐</p> <p>(92) 白川河口干潟における凝集性土砂の土砂収支に関する数値計算 ○鶴崎賢一・栗山善昭</p> <p>(93) 干潟の地形・底質粒度の安定化工法に関する平面水理実験 ○湯浅城之・片倉徳男・高山百合子・上野成三</p>	<p>池谷 毅（鹿島建設）</p> <p>(154) 抽水植物群落による航走波の減衰に関する数値計算 ○飯村耕介・谷本勝利・Nguyen Xuan Hien・赤川嘉幸・湯谷賢太郎</p> <p>(155) 船舶航路のV字型掘削による波浪制御の適用性に関する実験および数値解析 ○國田 治・由比政年・山崎純一・小瀧伸也・石田 啓</p> <p>(156) 樹木形態学に基づいた海岸林の津波減衰率の評価 浅野敏之・○藤宮祐介・伊藤 暖</p> <p>(157) 没水平版を有する傾斜版列型杭式防波堤の港湾域における効果について ○楨本一徳・中村孝幸・中山哲巖・武内智行・中村英輔</p>	<p>日比野忠史（広島大学）</p> <p>(203) 間隙水浸透場における底泥の巻き上がりに関する研究 ○今川昌孝・日比野忠史・駒井克昭・大釜達夫</p> <p>(204) 南三陸長面浦における海水交換機構に関する研究 ○Purwanto Bakti Santoso・田中 仁・金山 進・高崎みつる・山路弘人</p> <p>(205) 流水発生装置による閉鎖性水域の密度成層の緩和について ○金山 進・中瀬浩太・角屋浩二・石川健二・小谷 拓</p> <p>(206) 都市海浜における底質の非一様性を考慮した酸素消費量の推定 入江政安・○窪田勇輝・中辻啓二・西田修三</p>	<p>富田孝史（港湾空港技術研究所）</p> <p>(268) 津波防災に対する住民・海岸利用者の意識と対策立案者の認識との相違に関する調査 ○岡安章夫・武若 聡・中野 晋・村上啓介・荒木進歩・森 信人・青木伸一・今村文彦・越村俊一・佐藤慎司</p> <p>(269) 津波に対する避難訓練データを用いた避難行動予測モデルの妥当性の検証 ○掛川秀史・大山 巧</p> <p>(270) 堤内地におけるハード対策の津波被害軽減効果 ○加藤史訓・福濱方哉・藤井裕之・高木利光・児玉敏雄</p> <p>(271) 津波来襲時の海上ハザードマップ作成要件の検討 大橋太郎・越村俊一・○今村文彦</p>
14:10 ┆ 15:30	<p>間瀬 肇（京都大学）</p> <p>(13) 砕波形式の相違による気体の圧力分布に関する研究 ○鷺見浩一・植松達也・板垣健吾</p> <p>(14) 自由水面をもつジェットの分裂分散モデル ○猿渡亜由未・波部靖憲</p> <p>(15) 数値波動水槽における砕波変形計算の高精度化 有川太郎・○山野貴司・秋山 実</p> <p>(16) 現地観測と模型実験に基づく越波伝達波の推定とその再現計算の試み 平山克也・○長谷川準三・長谷川 巖・平石哲也</p>	<p>辻本剛三（神戸市立工業高等専門学校）</p> <p>(94) 海岸線に対して直角に形成された砂州の形成過程と維持機構について 三宅光一・池原興栄・與那覇健次・○片野明良・吉川貴志</p> <p>(95) 霞ヶ浦大山地区における湖浜砂位の周期的変動の原因 宇多高明・熊田貴之・○三波俊郎・石川仁憲</p> <p>(96) 固液混相乱流モデルによるシートフロー漂砂の鉛直分級過程への計算力学的アプローチ ○原田英治・後藤仁志</p> <p>(97) 振動流中におけるブリックパターンリップルの形成シナリオ ○杉原裕司・山崎一孝・津守博通・松永信博・竹原幸生</p>	<p>吉田明德（九州大学）</p> <p>(158) 数値解析による臨海施設の浸水危険性対策効果の検討 平石哲也・永瀬恭一・○押村嘉人・南 靖彦</p> <p>(159) のり養殖網による波エネルギー逸散率の定式化と抵抗係数 ○長尾昌朋・上岡充男・八木 宏・小谷正幸</p> <p>(160) 導水板構造物の長周期波エネルギー低減機構について ○大島香織・森屋陽一・大塚淳一・波部靖憲</p> <p>(161) 多孔質体によって生成される乱流諸量に及ぼすレイノルズ数の影響に関する実験的研究 ○中條壯大・重松孝昌・辻本剛三・竹原幸生</p>	<p>田島芳満（東京大学）</p> <p>(207) 多摩川河口沿岸域における底泥の堆積分布特性の把握に関する現地調査 中川康之・○有路隆一・松坂省一・諸星一信・八木 宏・灘岡和夫・古殿太郎・大野幸正・鳥崎哲也</p> <p>(208) 東京湾羽田周辺水域における貧酸素水塊と懸濁物質の時空間変動特性 八木 宏・○江連伸明・井瀬 肇・Tanuspong POKAVANICH・灘岡和夫・諸星一信・古土井健・有路隆一・森重輝政・小林 聡</p> <p>(209) 東京湾の青潮に及ぼす平場と浚渫窪地水塊の影響評価 ○佐々木 淳・川本慎哉・吉本侑矢・石井光廣・柿野 純</p> <p>(210) 東京湾奥中央部における軟泥の形成要因に関する一考察 佐々木 淳・○佐藤雄太・Thamnoon Rasmeeemasuang・柴山知也</p>	<p>黒木敬司（エコー）</p> <p>(272) 1964年新潟地震時における地盤沈下・液状化を考慮した津波浸水・油流出の再現 ○岩瀧洋子・越村俊一・今村文彦</p> <p>(273) 海溝型巨大地震に向けた総合的な沿岸防災教育のあり方と方法 ○黒崎ひろみ・中野 晋</p> <p>(274) 要援護者対策も含めた総合的な津波避難対策の戦略計画の検討 ○原田賢治・山崎栄一・田村圭子・林 春男・河田恵昭</p> <p>(275) 津波防災施設計画への高精度地形モデルの利用と必要精度 ○村嶋陽一・今村文彦・越村俊一・中村 茂・北沢良之・並川和敬</p>
15:40 ┆ 17:00	<p>泉宮尊司（新潟大学）</p> <p>(17) 工学的応用のための砕波統計量データの再整理 ○合田良実</p> <p>(18) バー地形における底面上圧力勾配の岸沖分布特性の把握とその統計的モデル化 ○鈴木崇之・Sungwon Shin・Daniel T. Cox・森 信人</p> <p>(19) 波高と周期の結合確率分布の近似的表現 北野利一・○森下和帆・喜岡 涉</p> <p>(20) 異常波浪予測における多方向性の影響 ○森 信人・Peter A.E.M. Janssen・Miguel Onorato</p>	<p>後藤仁志（京都大学）</p> <p>(98) バーム形成時および侵食時における岸沖漂砂量分布特性 鈴木崇之・竹内麻衣子・○友田尚貴・山口里実・栗山善昭</p> <p>(99) 波打ち帯における底面露出時を含めた漂砂量の画像計測 ○柿木哲哉・辻本剛三</p> <p>(100) 高波浪時における週上域付近の波の特性と岸沖漂砂量について 山口隼人・堤 浩司・○鈴村 聡・関 克己・水口 優</p> <p>(101) 離岸堤型ヘッドランド周辺から海底谷における土砂移動機構 ○吉河秀郎・根元謙次・秋山幸秀</p>	<p>松本 朗（不動テトラ）</p> <p>(194) 透水性コラムを用いた波浪に対する海底地盤の安定化工法の有限要素法による検討 ○浅原信吾・三浦均也・大塚夏彦・田中隼矢</p> <p>(162) 向岸流の抑制により局所洗掘防止を図る人工リーフの開発 ○山本 学・宇多高明・石川仁憲・星上幸良・福濱方哉・野口賢二</p> <p>(163) 直立防波堤への衝撃波力の算定方法の提案 ○Nguyen Danh Thao・柴山知也・高木泰士</p> <p>(165) Immersed Boundary法による数値波動水槽の構築とその応用に関する研究ー水円柱周りの波浪場への適用ー ○李 光浩・水谷法美</p>	<p>清野聡子（東京大学）</p> <p>(211) 川平湾周辺のサンゴ礁海域における物理・栄養塩環境 ○神野有生・鯉調幸生・磯部雅彦</p> <p>(212) 現地観測に基づく潮汐卓越型マングローブ域における物質収支 ○寺田一美・鯉調幸生・磯部雅彦</p> <p>(213) 奄美大島におけるサンゴと藻の分光反射率特性とQuickBirdデータによる検証 ○作野裕司・田中 力・ルイソチエ・田中義和</p> <p>(214) 裾礁型サンゴ礁海域における台風期の海水流動空間構造特性と形成メカニズムの解明 灘岡和夫・○山本高大・有坂和真</p>	<p>高橋智幸（秋田大学）</p> <p>(38) 津波データベースを利用した簡易的な津波減衰指標の提案 ○阿部郁男・今村文彦</p> <p>(39) 瀬戸内海四国沿岸域における津波の周期特性について ○久保 喬・村上仁士・上月康則</p> <p>(40) 沖合観測情報を用いたインバージョン法によるリアルタイム津波予測 ○安田誠宏・高山知司・川村健太・間瀬 肇</p> <p>(41) ニューラルネットワークを用いた大阪湾内への来襲津波のリアルタイム予測に関する研究 ○間瀬 肇・安田誠宏・高山知司</p>

第2日目：11月8日(木)

	第1会場（宮崎観光ホテル東館3F（絳耀））	第2会場（宮崎観光ホテル東館2F（日向））	第3会場（宮崎観光ホテル東館2F（紅））	第4会場（宮崎観光ホテル西館8F（尾鈴））	第5会場（宮崎観光ホテル西館10F（大淀））
8:30 9:50	宇都宮好博（日本気象協会） (21) 台風時および低気圧時波浪シミュレーションに基づく日本周辺海域における可能最大波高の推定 ○野中浩一・山口正隆・畑田佳男 (22) 内湾・内海における波浪の長期推算システムの構築 ー瀬戸内海の場合ー 山口正隆・日野幹雄・○大福 学・畑田佳男・野中浩一 (23) 東シナ海における台風時年最大波高の母分布の特定と確率波高推定値の精度向上 ○山口正隆・野中浩一・畑田佳男 (24) 瀬戸内海における過去16年間の台風時最大波高の推定 ○畑田佳男・山口正隆・野中浩一・大福 学・山田耕大	柴山知也（横浜国立大学） (102) 津波による港湾内の海底地形変化に関する実験的研究 榊山 勉・○松山昌史・吉井 匠 (103) 津波による砂堆の侵食に関する研究 ○下園武範・佐藤慎司・田島芳満 (104) 静水圧3次元数値モデルを用いた津波による地形変化の数値計算 ○木原直人・松山昌史 (105) 津波による地形変化モデルに関する研究 ○西畑 剛・佐貫 宏・森屋陽一・後藤和久	木村克俊（室蘭工業大学） (166) 海岸堤防に作用する段波津波の実験 ○富永数男・中野 晋・天羽誠二 (167) 建物群に作用する津波波力に関する水理実験 ○チャルレス・シマモラ・嶋原良典・藤間功司 (168) 石油タンクに作用する津波波力と津波波圧に対する座屈解析 ○榊山 勉・松山昌史・松浦真一・河島宏治・河島宏治 (169) 遡上津波力による構造物の変形・破壊挙動の検討 ○有川太郎・中野史丈・大坪大輔・下迫健一郎・石川信隆	中村由行（港湾空港技術研究所） (215) 富津干潟におけるコアマモの物理的生育環境について ○鳥谷 学 (216) コアマモ場再生を目指した草体増殖および種子発芽特性の検討 越川義功・○中村華子・田中昌宏・小河久朗 (217) 波浪条件の厳しい環境下でのアマモ定着特性の解明と耐波浪移植基盤の開発 ○山木克則・新保裕美・田中昌宏・越川義功 ・林文慶・中村華子・小河久朗 (218) 地形変化と生息過程を考慮したアマモ場適地選定手法に関する研究 有田 守・出口一郎・岩田公司・○芳田利春	八木 宏（東京工業大学） (280) 熊本県玉名横島海岸における防護と環境の調和を目指した新たな海岸保全技術の開発 滝川 清・○黒木淳博・増田龍哉・森本剣太郎 ・松永浩二・西尾 徹 (281) 干潟環境再生に向けた生物生息環境評価モデルの活用に関する検討 ○倉原義之介・滝川 清・古川恵太・森本剣太郎 ・増田龍哉・鐘ヶ江潤也 (282) 台風0415号による高潮・高波 ー山口北沿岸での災害調査と高潮・高波の数値解析ー 金庚玉・山下隆男・神明 博・駒口友章・藤上 悟・○松原千恵
	10:00 11:40	武若 聡（筑波大学） (25) 高波の傾度解析に用いられるワイブル分布の形状母数 ○北野利一 (26) 内海・内湾域を対象とした波浪推算モデルの高精度化に向けた検討 橋本典明・萩本幸将・○松浦邦明・松藤絵理子・鈴山勝之 (27) 3次元風況モデルによる海上風推算手法の提案 ○荒川 洋・神田康嗣・石原 孟 (28) 風波発生限界における気波界面の運動量輸送の連続性について 水谷夏樹・○原大地郎・キム・ビョンイル (29) ERA40にもとづく日本列島周辺長期波浪データベースの構築 小林智尚・○佐々木博一・吉野 純・安田孝志	西隆一郎（鹿児島大学） (106) 津波堆積物の分析に基づく津波氾濫流の時空間構造の推定 ○田島芳満・佐藤慎司・工藤寛之・Thisara Welhena ・Chandana Siriwardena・Saman Smarawickrama (107) 津波により形成される岸沖断面地形の時空間変動と波数スペクトル特性 ○辻本剛三・山田文彦・赤田真利・柿木哲哉・宇野宏司 (108) 飛砂の限界摩擦速度に関する現地観測 ○有働恵子 (109) 飛砂防止を目的とした自生型砂地緑化工法の開発と効果の検証 ○滝沢有紀・真見和樹・富永禎秀 (110) 新潟西海岸での飛砂対策の有効性検討 田中純彦・蜂須賀和吉・伊藤 晃・土田吉明・○伊東啓勝	大山 巧（清水建設） (170) 遡上津波によるコンテナ漂流力に関する大規模実験 有川太郎・○大坪大輔・中野史丈・下迫健一郎・石川信隆 (171) 陸上遡上津波によるコンテナの漂流挙動と漂流衝突力に関する研究 白石和睦・慶慶善・宇佐美淳浩・○水谷法美 ・宮島正悟・富田孝史 (172) 遡上津波による陸上構造物周辺の局所洗掘に関する研究 ○中村友昭・倉光泰樹・水谷法美 (173) 2006年ジャワ島南西沖地震津波による家屋等構造物の被災分析 庄司 学・○森山哲雄・幸左賢二・松富英夫 ・嶋原良典・村嶋陽一 (174) 津波による漂流物の挙動予測手法に関する研究 ○安野浩一朗・西畑 剛・森屋陽一	滝川 清（熊本大学） (219) 大阪湾阪南港の低浸窪地における底質環境に関する調査研究 入江政安・中辻啓二・○寺中恭介 (220) 大阪湾阪南港の低浸窪地周辺における流動および水質の現地観測 中辻啓二・入江政安・○柴田剛志 (221) 淀川河口域における河川懸濁物質のリン吸着特性 西田修三・○中谷祐介 (222) 大阪湾奥の閉鎖性海域における流況制御を用いた貧酸素化抑制の可能性 ○石垣 衛・三好順也・山崎宗広・黒岩正夫 ・辻 博和・上嶋英機 (223) 大阪湾およびその周辺海域の干潟における窒素収支と動植物現存量 ○矢持 進
12:40 14:00	橋本典明（九州大学） (30) 透過堤を用いた現地港湾における長周期波対策 ○平石哲也・平山克也・原崎恵太郎・永瀬恭一・押村嘉人 (31) 長周期波スペクトルの提案と現地観測との比較検証 ○西井康浩・吉田明德・山城 賢・小野貴也 (32) 河口およびインレット近傍での長周期の波と流れに関する研究 ○岡辺拓己・青木伸一・加藤 茂 (33) 高波浪時の波群特性に関する現地調査 喜岡 渉・○加藤寛之・北野利一	伊福 誠（愛媛大学） (111) 恵比須浜漁港周辺の岩礁部における漂砂特性の検討 小林秀人・原田久志・○小野信幸・伊東啓勝・黒木敬司 (112) オホーツク海の海域特性を考慮した漁港航路埋没対策評価手法の検討 ○今津雄吾・牧野弘幸・佐々木崇之・水谷 将 ・野坂弥寿二・中山哲蔵 (113) 福井県浜住海岸の侵食実態と離岸堤群の漂砂制御効果 宇多高明・山本 学・三波俊郎・古池 鋼 ・○星上幸良・石川仁憲 (114) 中津干潟三百間地区における砂州の大変形の機構 清野聡子・宇多高明・足利由紀子・神田康嗣・○城野博之	川崎浩司（名古屋大学） (179) 信頼性解析による越波流量の許容値超過確率評価および護岸天端高の設定方法に関する研究 間瀬 肇・○高橋真弘・安田誠宏 ・Maria Teresa Reis・Terry S. Hedges (180) 期待滑動量に資する混成堤の滑動安定性に関する実験的研究 宮島正悟・堀井義一・河合尚男・長谷川雅弘 ・○中出浩靖・森川高徳・奥田純生 (181) 混成堤における滑動を考慮した信頼性設計法の高精度化に関する検討 ○下迫健一郎・千田奈津子・有川太郎・山野貴司 (182) 消波ブロック被覆堤の変状による波力増大を考慮した期待滑動量算定法の検討 高山知司・○辻尾大樹・安田誠宏	田中昌宏（鹿島建設） (224) 有明海奥部における栄養塩溶出フラックスの時空間変動 ○小野澤恵一・鯉渕幸生・阿部哲也・寺田一美・磯部雅彦 (225) 有明海奥部における貧酸素水塊の形成・解消過程の観測 ○濱田孝治・速水祐一・山本浩一・吉野健児 ・大串浩一郎・平川隆一・山田裕樹 (226) 有明海奥部干潟域における脱窒菌群の生息分布と底質環境について ○瀬口昌洋・郡山益実・野田美幸・古賀あかね (227) 有明海干潟海域環境改善へ向けた人工渠穴による底質改善技術の現地実証試験 ○増田龍哉・滝川 清・森本剣太郎・丸山 繁 ・木田建次・大久保貴仁	福濱芳哉（国土技術政策総合研究所） (283) 連続被災した福島県北海老海岸の緊急対策と評価 ○丹治 肇・桐 博英・中矢哲郎 (284) 2006年ジャワ島津波の被害調査 ○辰巳大介・高橋重雄・藤間功司・嶋原良典 ・松富英夫・幸左賢二・庄司 学・村嶋陽一 (285) 内湾域の底質輸送パラメータ推定を目指したオイラー・ラグランジュ計測手法の検討 ○西 敬浩・Lemcket Charles・山田文彦 (286) デジタルビデオカメラを用いた波面三次元計測に関する研究 ○有田 守・出口一郎
14:10 15:30	藤間功司（防衛大学校） (34) 2006年千島列島沖地震にともなう津波の深海底現場観測について ○松本浩幸・川口勝義・浅川賢一 (35) 2006年千島列島沖地震津波の伝播特性における天皇山列の影響評価 越村俊一・○宗本金吾・大家隆行・柳澤英明 ・阿部郁男・今村文彦 (36) 一様水深下における海底地殻変動に伴う津波の伝播特性の数値解析 ○小笠原敏・記堺茂樹 (37) 観測結果に基づく2006年および2007年千島列島沖の地震津波の特性 ○永井紀彦・清水勝義・佐々木 誠・李在炯 ・久高将信・額田恭史	栗山善昭（港湾空港技術研究所） (115) サロマ湖第1湖口における地形変化特性と数値解析モデルの構築 楠山哲弘・今 宗紀・本間明宏・橋本孝治 ・○林健太郎・佐々木崇之・菊池 孝 (116) 鹿島灘海岸の侵食の実態と変形予測 ○勝山 均・松浦健郎・宇多高明・熊田貴之 ・長山英樹・住谷勉夫 (117) 高波浪と既往最大の潮位上昇による鹿島灘南部の2006年秋季海岸侵食 ○武若 聡・El Sayed Galal (118) 利根川からの土砂流入のある波崎漁港周辺の海浜変形の実態と予測 勝山 均・○松浦健郎・宇多高明・熊田貴之 ・長山英樹・大木康弘	水谷法美（名古屋大学） (175) 不規則波の変動波圧と水面変動との相互関係に関する研究 齋藤武久・岩田秀樹・○宮下雄太・石田 啓 (176) ジャケット式遊水室型防波堤の水理特性と作用波力について 中村孝幸・○高見慶一 (177) 超急傾斜海岸上の防波堤に作用する波圧に関する実験的研究 中山哲蔵・新井雅之・大村智宏・○小林 学・牧野弘幸 (178) 拡張緩勾配方程式によるセミサブ型浮体式免震構造物の応答解析 ○長谷部雅・伸大山巧	上野成三（大成建設） (228) 環境整備船「海輝」で取得された有明・八代海の海域環境の特徴 中村義文・吉田秀樹・滝川 清・瀬口昌洋 ・○大島 巖・堀川鎮史 (229) 干潟域における熱収支過程のモデル化と現地適用性の検討 ○永尾謙太郎・滝川 清・森本剣太郎・田淵幹修・芳川 忍 (230) 潮間帯干潟の土砂動態と底質環境調査への地上型3次元スキャナーとX線CTの適用 山田文彦・○柴田康晴・原田翔太・玉置昭夫・尾原祐三 (231) 干潟と砂浜の保水動態機構と許容地下水位の解明 佐々真志・渡部要一・○石井嘉一	加藤史訓（国土技術政策総合研究所） (287) 海洋短波レーダのノイズの除去によるドップラースペクトルの高精度推定法 ○泉宮尊司・松本啓司・泉 正寿 (288) Xバンドレーダを用いた離岸流の発生探知に関する検討 ○山川泰司・武若 聡 (289) VHF帯のDBF海洋レーダによる安定した長期リアルタイム観測とその有効性 松山昌史・○吉井 匠・坪野考樹・坂井伸一 ・多田彰秀・水沼道博 (290) DBF海洋レーダの表層流速自動推定法 ○坪野考樹・森 信人・松山昌史・坂井伸一
15:40 17:00	永井紀彦（港湾空港技術研究所） (276) 海岸林の幹直径の分布特性と津波による樹木倒伏率 浅野敏之・○三谷敏博・三嶋俊樹 (277) 種々の熱帯性海岸樹の組合せによる津波防御効果に関する数値計算 ○谷本勝利・田中規夫・N. A. K. Nandasena ・飯村耕介・清水 隆 (278) 津波による農地塩害軽減のための除塩計画策定手法 ○中矢哲郎・丹治 肇・桐 博英・濱田浩正 (279) 南部タイ・ソクラー湖内養殖漁場の水質変動機構に関する研究 田中 仁・Nguyen Trung Viet・○山路弘人・高崎みつる ・Somboon Pompinatepong・Kunlayanee Pompinatepong	中山哲蔵（水産総合研究センター） (119) 表層堆積物の分析に基づく天竜川・遠州灘流砂系の土砂動態の解明 ○藤原弘和・佐藤慎司・白井正明・田島芳満 (120) 天竜川からの供給土砂量の増加と遠州灘海岸の侵食の関係 宇多高明・吉添高亮・横山卓司・○甲賀 肇 ・古池 鋼・村井健太・石川仁憲 (121) 河口沖合での潮流と浮遊砂フラックスの特性に関する研究 ○Syamsidik・青木伸一・加藤 茂 (122) 礫の挙動に着目した天竜川河口周辺の土砂移動機構の解明 ○佐藤慎司・大畑俊和・田島芳満	下迫健一郎（港湾空港技術研究所） (183) レベル3信頼性設計法を用いた防波堤全体系の最適化手法 ○高木泰士 (184) 洋上風力発電のためのセミサブ浮体の構造最適化について ○嶋田健司・宮川昌宏・大山 巧・難波治之 ・石原 孟・助川博之 (185) 3D-DEMによる消波ブロック群の沈下過程の数値シミュレーション 原田英治・後藤仁志・酒井哲郎・○合田健一 (186) リーフ上に建設された海岸橋梁の高波時の安全管理について ○木村克俊・渡辺 元・山本泰司・岡田 務 ・名越隆雄・三船竜二	西田修三（大阪大学） (232) 鹿島灘海岸における長期モニタリングからみた栄養塩および植物プランクトン変動 ○足立久美子・中山哲蔵・齊藤 肇 (233) 東京湾沿岸域における生物多様性を指標とした海辺環境評価の試み ○五十嵐学・古川恵太 (234) 岸沖・沿岸両方向に発達した干潟多段バー・トラフの堆積構造とその形成要因 渡部要一・佐々真志・○河野健二 (235) 河口干潟の平衡粒度分布の推定と底生動物の生息環境評価 ○藤田真人・中野 晋・安芸浩資・安井勝志	重松孝昌（大阪市立大学） (291) SFFMを用いた藻場分布と海底地形のリモートセンシング 森 信人・○二宮順一・有田 守・出口一郎 ・矢持 進・芳田利春 (292) 海洋レーダのドップラースペクトルに及ぼす海象の影響 ○宮本豊尚・西田修三 (293) 宮崎県住吉海岸におけるレーダ波浪観測 ○小林豪毅・堀口敬洋・高木利光 (294) 気泡の3次元画像計測法の開発とその検証 ○加島寛章・森 信人・渡部靖憲・大塚淳一

第3日目：11月9日(金)

	第1会場（宮崎観光ホテル東館3F（絳耀））	第2会場（宮崎観光ホテル東館2F（日向））	第3会場（宮崎観光ホテル東館2F（紅））	第4会場（宮崎観光ホテル西館8F（尾鈴））	第5会場（宮崎観光ホテル西館10F（大淀））
8:30 9:50	<p>越村俊一（東北大学）</p> <p>(42) 後方散乱強度を指標とした遠距離海洋レーダによる津波検知に関する基礎的研究 ○高橋心平・高橋智幸・児島正一郎・小沼知弘</p> <p>(43) 津波氾濫による桁橋被災過程の数値シミュレーション ○五十里洋行・後藤仁志</p> <p>(44) 分散性を考慮した数値波動モデルの遠地津波の伝播への適用ー2004年インド洋津波への適用ー Alwafe.Pujiraharjo・○細山田得三</p> <p>(45) 近地津波の発生・伝播・遡上過程のシミュレーション手法の開発 ○久保剛太・大町達夫・井上修作</p>	<p>太田隆夫（鳥取大学）</p> <p>(123) 導入水に含まれる浮遊砂量を低減するための海水導入工の構造に関する研究 中山哲巖・○牧野弘幸・新井雅之・小林 学・佐藤勝弘</p> <p>(124) フィルター層を有する人工海浜断面の可逆性に着目した安全性に関する研究 辻本剛三・細山田得三・○大西剛史・柿木哲哉・宇野宏司</p> <p>(125) 線形応答関数を用いた汀線変動の予測モデル ○TRUONG THIEN KHANG・田中仁</p> <p>(126) 潮汐位相平均を用いた潮間帯上の底質輸送フラックスの時間変動特性の検討 ○山田文彦・坂西由弘・山口龍太・蒲原さやか・玉置昭夫・多田彰秀</p>	<p>関本恒浩（五洋建設）</p> <p>(187) 複数の構造的特徴を有する重力式防波堤の部分係数設定方法に関する研究 ○宮脇周作・長尾 毅</p> <p>(188) 直立浮上式防波堤による現地津波防護効果に関する検討 有川太郎・○野村逸人・富田孝史・小林 真・虎石龍彦・荒井 清・木原一禎</p> <p>(189) ボスボラス海峡横断鉄道トンネル建設工事での沈況予報システムによる函体沈設の可否判断 ○織田幸伸・伊藤一教・本田隆英・上野成三・小山文男・栄枝秀樹</p> <p>(190) 袋詰体を用いた干潟潜堤の設計手法に関する研究 ○熊谷隆宏・池野勝哉</p>	<p>五明美智男（東亜建設工業）</p> <p>(236) 黒潮・親潮統流の影響が強い開放性沿岸域での一次生産に及ぼす河川水の影響 ○新井雅之・中山哲巖・足立久美子・齊藤 肇・奥西 宏</p> <p>(237) 沿岸域における有機懸濁物質の沈降過程のモデル化 日比野忠史・○西村尚哉・駒井克昭・大釜達夫</p> <p>(238) 都市型塩性湿地生態系における緑藻類の分布と変遷について 矢持 進・○神保幸代・武田尚大</p> <p>(239) 干潟底質環境に及ぼすヤマトオサガニの生物攪拌作用に関する基礎的実験 ○大谷壮介・上月康則・酒井 孟・石山 哲・笹岡宏光・澳津賢仁・安業映宏・村上仁士</p>	<p>渡部靖憲（北海道大学）</p> <p>(66) 日本沿岸で観測された2006年の台風等による高波特性 ○清水勝義・永井紀彦・佐々木亮・李在炯・久高将信・額田恭史</p> <p>(67) 大気・海洋結合モデルによる山陰地方の高潮・高波の再解析 ○金庚玉・山下隆男・布田昌司・駒口友章・高瀬和博</p> <p>(68) MITgcm・MM5による台風・海洋の相互作用に関する数値実験 ○山口弘誠・山下隆男・李漢洙・大城亨太</p> <p>(69) 大気ー海洋ー波浪結合モデルによる高精度台風予測のための感度実験 吉野 純・村上智一・林 雅典・○吉田尚弘・安田孝志</p>
10:00 11:40	<p>松山昌史（電力中央研究所）</p> <p>(46) 漂流物を伴う氾濫流の基礎実験とモデル化 松富英夫・○藤井 碧・山口 健</p> <p>(47) 2004年インド洋大津波に伴う津波石移動現象ーその実態調査と水理実験に基づく数値モデルの適用範囲の把握ー ○岡田清宏・後藤和久・今村文彦・篠崎鉄哉</p> <p>(48) 津波によるコンテナの漂流・衝突シミュレーションと衝突力の評価 ○熊谷兼太郎・小田勝也・藤井直樹</p> <p>(49) 津波による漂流物挙動の変動性に関する実験と評価方法の提案 ○藤井直樹・福山貴子・稲垣 聡・池谷 毅・柳沢 賢・大森政則</p> <p>(50) 2004年インド洋大津波におけるインドネシア・バンダアチェでのマングローブ林の潜在的減災効果 ○柳澤英明・越村俊一・宮城豊彦・大家隆之・今村文彦</p>	<p>高木利光（アイ・エヌ・イー）</p> <p>(127) 茅ヶ崎海岸における粒径を考慮した養浜工の効果予測 宇多高明・青島元次・山野 巧・○吉岡 敦・古池 鋼・石川仁憲</p> <p>(128) 神奈川県秋谷海岸における海浜変形の実態と養浜工の効果予測 宇多高明・高村光雄・久保田隆司・○石川謙作・熊田貴之・三波俊郎・石川仁憲</p> <p>(129) 粒径を考慮した等深線変化モデルによる細砂・粗砂養浜の効果検討 宇多高明・吉添高兆・○町井 靖・山本剛史・古池 鋼・芹沢真澄・石川仁憲</p> <p>(130) 養浜土砂の移流拡散を考慮した汀線変化予測モデルに関する研究 黒岩正光・○渋谷容子・松原雄平</p> <p>(131) 養浜材料の質の評価に向けた養浜と海浜の変形に関する模型実験 ○野口賢二・福濱方哉</p>	<p>松見吉晴（鳥取大学）</p> <p>(164) 直立消波堤に作用する波圧算定への数値波動水路の適用性検討 ○小竹康夫・小淵康義・高橋重雄</p> <p>(191) 数値波動水路を用いた海岸護岸周辺の越波対策工法の検討 川崎浩司・○菊 雅美・真栄里和也・米須俊彦・嶋田 宏・五味久昭・柴多哲郎・板橋直樹</p> <p>(192) 波群特性の差異を考慮した離岸堤の総補修費用の算定 ○荒木進歩・浦井 剛・牧野宏俊・有田 守・出口一郎</p> <p>(193) 大きな開口部を有する新しい被覆ブロックの開発と人工リーフへの適用 ○浜口正志・久保田真一・松本 朗・半沢 稔・山本方人</p>	<p>上月康則（徳島大学）</p> <p>(240) アサリの潜砂限界強度について ○佐々真志・渡部要一</p> <p>(241) チョウセンハマグリが生息分布の予測モデル ○熊田貴之・宇多高明・芹沢真澄</p> <p>(242) ホタテ貝殻を活用したマナマコ漁場造成について 吉野真史・○伊藤 靖・桐原慎二・藤川義一・新山伸二・今 男人</p> <p>(243) 漁港施設におけるイセエビの生息状況に関する実態 伊藤 靖・○三浦 浩・押谷美由紀・深瀬一之・吉永 聡・横山 純</p>	<p>灘岡和夫（東京工業大学）</p> <p>(70) 塩分濃度・水温計を搭載したGPS浮標による垂水海域での移流・拡散の観測 ○本田翔平・ジュレミー・ブリッカー・中山昭彦</p> <p>(71) 脇川感潮域における懸濁物質の動態ー観測結果と凝集体の分裂を考慮した解析ー ○伊福 誠・塩見政博</p> <p>(72) 海陸風などの変動的な風に起因する吹送流の非定常な振舞いー周防灘豊前海における潮流の多層観測結果と理論解析ー ○安田秀一</p> <p>(73) 河口砂州内浸透流に関する研究 ○根本 徹・田中 仁・山路弘人</p> <p>(74) 河口水位データに内包された河口地形情報の抽出手法とその評価 ○渡辺一也・田中 仁</p>
12:40 14:00	<p>今村文彦（東北大学）</p> <p>(51) 多段安定化MPS法による津波波力に関する研究 ○高梨和光・西本安志・遠藤和雄・土屋雅徳・入部綱清・藤間功司・萩原洋聡・佐藤紘志</p> <p>(52) 2004年インド洋大津波が示した現在の津波警報システムの問題点 ○高橋智幸・小沼知弘</p> <p>(53) 堤防高を考慮した実効的な津波被害想定手法 加藤史訓・福濱方哉・○藤井裕之・高木利光・児玉敏雄</p> <p>(54) 津波浸水流の低減に関する基礎的研究 ○村上啓介・山口俊郎</p>	<p>田中 仁（東北大学）</p> <p>(132) ニューラルネットワークを併用した順応的管理のための汀線モニタリング法の検討 加藤 茂・○若江直人・青木伸一</p> <p>(133) 侵食性海岸における沿岸砂州の長期変動特性およびその解析法に関する研究 ○由比政年・早川和宏・楳田真也・石田 啓</p> <p>(134) 鳥取海岸における沿岸砂州の短期変化について ○木村 晃・大野賢一</p> <p>(135) カメラ観測システムを用いた宮崎海岸の土砂移動機構調査 藤原 要・的場孝文・熊谷隆則・藤田裕士・○堀口敬洋・佐々木崇雄・高木利光</p>	<p>柿沼太郎（鹿児島大学）</p> <p>(142) 高知海岸南国工区の離岸堤等の長期的効果に関する考察 ○和田一範・福濱方哉・岩見洋一</p> <p>(143) ルーマニア黒海南部海岸の侵食実態とその対策について ○黒木敬司・宇野喜之・伊東啓勝・越智 裕・合田良美</p> <p>(144) 仙台湾南部海岸における海浜変形特性 ○三浦佑輔・有働恵子・真野 明</p> <p>(145) 養浜砂浜海岸域における不圧地下水の動態観測とその意義 関口秀雄・○東 良慶・Kriyo Sambodho</p>	<p>山中亮一（徳島大学）</p> <p>(244) 海岸に隣接した構造物周辺の飛来塩分の発生・輸送過程とその長期的な予測計算 ○山田文則・細山田得三・下村 匠</p> <p>(245) 東京湾主要流入河川における流量モニタリングの現状と課題 ○二瓶泰雄・高村智之・渡邊敬之</p> <p>(246) 江戸川・荒川・多摩川における水質環境と流入負荷特性 二瓶泰雄・江原圭介・白田美穂・坂井文子・○重田京助</p> <p>(247) 港湾堆積物からの化学物質溶出モデル ○山崎智弘・益永茂樹</p>	<p>岡安章夫（東京海洋大学）</p> <p>(75) 東海豪雨時における伊勢湾海域の流動・密度構造の数値解析 村上智一・川崎浩司・○大久保陽介・金鎖煎</p> <p>(76) 斜面上での内部波の碎波機構と残差流 ○中山恵介・宮澤 功・古川恵太・山敷庸亮</p> <p>(77) MITgcmによるダム湖流の3次元シミュレーション ○李漢洙・山下隆男・一色陽平</p> <p>(78) 水理模型実験による諫早湾干拓潮受け堤防の影響の評価 ○桐博英・白谷栄作・高橋紀之・丹治 肇・中田喜三郎</p>
14:10 15:10	<p>北野利一（名古屋工業大学）</p> <p>(55) エクマン輸送に起因する新たな外洋型の高潮発生機構 ○橋本孝治・吉野 純・村上智一・安田孝志</p> <p>(56) 高潮と波浪に及ぼす大潮汐変動の影響に関する研究 ○金洙列・高山知司・安田 誠・宏間瀬肇</p> <p>(57) 非定常過程における高潮の吹き寄せ効果について ○村上智一・吉野 純・安田孝志</p>	<p>横木裕宗（茨城大学）</p> <p>(136) 備讃瀬戸航路におけるADCPを用いた広域移動潮流観測とサンドウエーブの挙動 ○中田正人・伊福 誠・原横利幸・高野誠紀</p> <p>(137) 越波による海浜変形の現地観測と数値計算 ○Nguyen Xuan Tinh・田中仁</p> <p>(138) 準3次元海浜流モデルを用いた3次元河口砂州形成数値シミュレーション 黒岩正光・口石孝幸・松原雄平・○砂川真太郎</p>	<p>中野 晋（徳島大学）</p> <p>(254) 波浪による水圧変動をうける砂質土盤からの細粒分の流出に関する研究 ○土田 孝・高橋祐子・浅海遼一</p> <p>(255) 干潟縁辺部における砂州で囲まれた塩性湿地の生物環境条件 ○清野聡子・宇多高明・足利由紀子・神田康嗣・和田太一・城野博之</p> <p>(256) ホタテ貝殻礁の底質浄化能力に関する現地実験 ○佐藤朱美・牧田佳巳</p>	<p>榊山 勉（電力中央研究所）</p> <p>(248) 密度成層域におけるVCF堤体誘起流の挙動に関する実験 ○遠藤 徹・重松孝昌</p> <p>(249) 遊水室内の波浪共振を利用した鉛直混合促進型防波堤の開発 ○佐伯信哉・中村孝幸</p> <p>(250) 複断面形状が形成する地下水流と河口干潟の特性 ○中下慎也・日比野忠史・福岡捷二・水野雅光</p>	<p>小林智尚（岐阜大学）</p> <p>(79) DBF海洋レーダ観測に基づく諫早湾湾口部の表層流動特性について ○多田彰秀・竹之内健太・染矢真作・坂井伸一・水沼道博・中村武弘・坪野考樹</p> <p>(80) 風が太田川河口域の塩水遡上と土砂輸送に与える影響 川西 澄・○荒木大志・水野雅光・福岡捷二</p> <p>(81) 乱流場における浮上粒子の上昇速度に関する研究 川西 澄・○塩崎遼平・榊田哲也・横山智弥</p>
15:20 16:20	<p>由比政年（金沢大学）</p> <p>(58) 経験的台風モデルと局地気象モデルの風を用いた瀬戸内海の高潮推算精度 河合弘泰・○川口浩二・大釜達夫・友田伸明・萩元幸将・中野俊夫</p> <p>(59) 台風経路を考慮した瀬戸内海の高潮の特性 ○的場萌実・福原信雅・村上和男・柴木秀之</p> <p>(60) 潮流が卓越する小鳴門海峡における潮位と高潮の特性 ○木村剛士・中野 晋・天羽誠二・白川卓磨</p>	<p>山田文彦（熊本大学）</p> <p>(139) ビーチカスプにおける粒径分級の数値計算 ○清水達也・小林昭男・熊田貴之・芹沢真澄・野志保仁</p> <p>(140) 長期間平均の沿岸漂砂量の岸沖分布 栗山善昭・○坂本 光</p> <p>(141) 複素主成分分析による波浪エネルギーフラックスが海浜変形へ及ぼす影響の解析 横木裕宗・○嶋 尚幸・三村信男</p>	<p>青木伸一（豊橋技術科学大学）</p> <p>(257) エコシステム式海域環境保全工法を導入した直立構造物の環境配慮機能の評価 村上仁士・水口裕之・上月康則・伊福 誠・野田 巖・○岩村俊平・山本秀一</p> <p>(258) 尼崎港でのムラサキイガイ（Mytilus galloprovincialis）を対象とした海産バイオマス回収可能量に関する調査研究 ○三好真千・上月康則・石田達憲・森友 佑・木村拓郎・宮地由紀・村上仁士</p> <p>(259) 酒田港周辺で発生した流木・浮遊ゴミの漂流に関する研究 瀬賀康浩・柴木秀之・原崎恵太郎・○宇野喜之</p>	<p>二瓶泰雄（東京理科大学）</p> <p>(251) 英虞湾の浚渫ドトロを用いた人工干潟とアマモ場における底質と底生生物の変遷 ○国分秀樹・奥村宏征・高山百合子・湯浅城之</p> <p>(252) 英虞湾の干潟・アマモ場再生実験データに基づいたHSIモデルによる干潟生物環境評価 ○高山百合子・小林昭男・国分秀樹</p> <p>(253) 富栄養浅海域の酸素動態に関する研究ー大阪湾阪南2区干潟創造実験場についてー 矢持 進・○清水広之・重松孝昌・小池敏也</p>	
16:30 16:45	<p>閉会式：閉会挨拶 佐藤慎司（東京大学） 海岸工学論文賞 授賞式</p>				